

第 1 2 章 児童福祉

1 保育所等の施設数・定員・在所要数の推移（表 1、図 1）

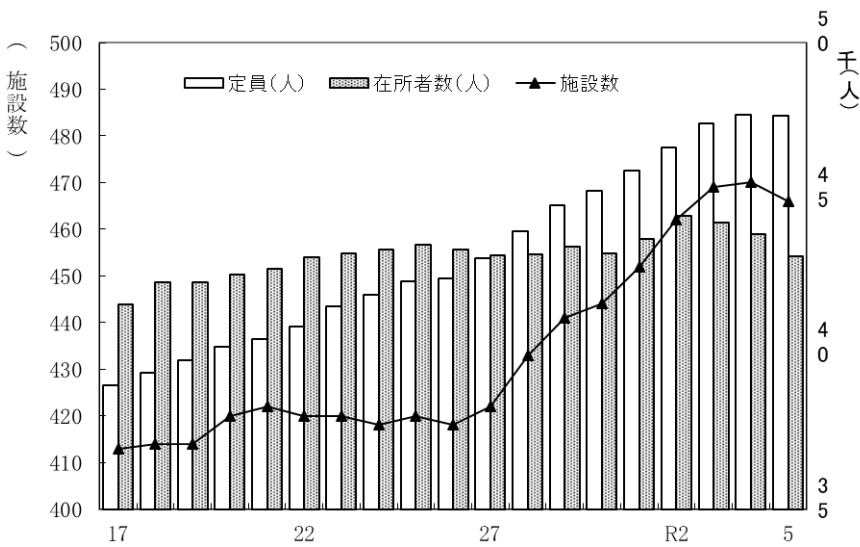
令和 5 年の保育所等の施設数は 466 施設、定員は 47,652 人、在所要数は 43,115 人であり、前年より定員数及び在所要数が減少した。

表 1 保育所等の施設数・定員・在所要数の推移

年次	施設数	定員 (人)	在所要数 (人)
平成17	413	38,984	41,592
18	414	39,390	42,284
19	414	39,790	42,309
20	420	40,230	42,550
21	422	40,475	42,733
22	420	40,880	43,084
23	420	41,525	43,231
24	418	41,900	43,331
25	420	42,332	43,491
26	418	42,422	43,350
27	422	43,081	43,155
28	433	43,933	43,182
29	441	44,783	43,448
30	444	45,237	43,218
令和元	452	45,871	43,681
2	462	46,613	44,421
3	469	47,402	44,199
4	470	47,692	43,828
5	466	47,652	43,115

【出典】福祉行政報告例

図 1 保育所等の施設数・定員・在所要数の推移



【出典】福祉行政報告例

注(1)平成27年からは保育所等として、幼保連携型認定こども園、保育所（保育所型認定こども園を含む）及び地域型保育事業所の数を計上している。
注(2)表 1、図 1 の出典は、「社会福祉施設等調査」から「福祉行政報告例」に変更した。

2 児童相談所における一時保護児童の年齢別受付件数の推移（表 2、図 2）

【統計編 15—第 15 表】

児童相談所における一時保護児童の受付件数は、令和 5 年度は 677 件であり、前年より 42 件減少した。

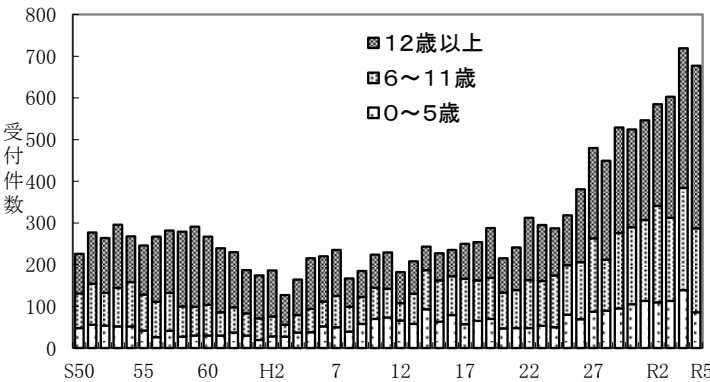
令和 5 年度の年齢別受付件数及び構成割合は、0～5 歳児が、86 件（12.7%）、6～11 歳児が 201 件（29.7%）、12 歳児以上が 390 件（57.6%）となっている。

表 2 一時保護児童
受付件数の推移

年次	件数
昭和50	226
55	246
60	267
平成2	186
7	235
12	182
17	250
22	312
27	480
28	449
29	529
30	524
令和元	546
2	585
3	603
4	719
5	677

【出典】福祉行政報告例

図 2 一時保護児童の年齢別受付件数の推移



【出典】福祉行政報告例